

活動名 ART PARTY	団体名	ART PARTY 実行委員会
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 渡部 朋子
	支援金額	30万円
活動概要		
<p>ART PARTYとは、NPO法人ANT-Hiroshimaを事務局として広島市内の団体が実行委員会を作り、毎年12月に行う美術展です。支援を必要としている、世界15カ国の子ども達が日常風景や文化・風習を描いた約300点の作品は1枚1,000円以上で販売され、その収益金は全額子ども達の自立と夢の実現に活用されます。</p> <p>◆実施時期：2008年12月4日～2008年12月10日 (財)広島市文化財団アステールプラザ 市民ギャラリー</p> <p>◆参加人数：実行委員会13名、ボランティア50名、入場者数977名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員 1,040名</p>		



《設営風景》



《ボランティアスタッフ》



《学校の課外授業の一環》



《ポスター》

◆活動が関連する団体等、地域社会等に与えた影響

- ・各団体や個人が、それぞれの活動を相互理解し、参加団体の輪が広がった。
- ・14カ国の施設団体と、日本の子どもとの交流が生まれた。
- ・学校の課外授業として来場していただくことで、児童生徒のみならずその保護者にも平和教育の実践の場を提供できた。
- ・広く市民の皆様に、子どもたちの描いた絵を通して、世界の現状を知ってもらうことが出来た。
- ・6回目ということで、若者による身近な国際協力、あるいはボランティアインターンシップ実施の場として、広島に定着した。

◆苦勞した点

【PR不足】

マスコミや各種団体、広島市の小学校へポスターやポストカードを送ったが、なかなか来場には結びつかなかった。また、マスコミも新聞2社のみの掲載に留まった。

【絵の購入者数】

アステールプラザに別件で立ち寄った方などにも来場を促したので、入場者数自体は増加したが、絵の購入までは至らなかった。また、美術展の趣旨が伝わりにくいのか、絵が購入できることを知らない人も多かった。

【課外授業としての役割】

今年は、広島市立翠町小学校・広島市立祇園東中学校・広島インターナショナルスクール・YMCA 幼稚園・クラーク国際記念高等学校に、課外授業の場として活用いただいた。今後は、会場周辺や他のプロジェクトで関わった学校にも呼びかけていきたい。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・来場者、購入者の増加
- ・PR方法
- ・展示会の趣旨をより分かりやすく、明確にする
- ・平和教育の場として利用(学校単位での来場を促す)
- ・運営費の確保(助成金・運営基金など)

◆活動を終えての感想・意見等

今年で6回目ということで、準備から開催までスムーズに運ぶことが出来ました。初めて参加したボランティアの方々も、ART PARTYの目的やそれぞれの役割を理解し、自ら行動して下さいました。毎年、開催を楽しみにして下さる方も増えており、例年とほぼ同額の売り上げや募金がありました。しかしその一方で、とび入りの来場者に展示会の趣旨を理解し、購入していただくまでには至らなかったのが、今後、会場内での案内や展示をより工夫していきたいと思えます。